

令和8年度の主な予算を紹介

一般会計予算
総額872億円

市では、毎年4月から翌年3月までを一つの区切りとして、お金の使い道を考えています。どの仕事にどれくらいお金を使うかを決めた計画を「予算」といいます。市の仕事は、この予算に沿って進められます。市がどんな仕事をするかは、「総合計画」と「実施計画」という2つの計画をもとに決めています。「総合計画」は、10年後や20年後、まちをどんな姿にしたいかを描き、そのためにどんな取り組みをしていくかを示した

た長期的な計画です。「実施計画」は、その総合計画を実現するために、これから数年間で何をやるのかを具体的に決めた計画です。令和8年度の当初予算は、実施計画をしっかりと進めていくことを大切に編成しました。特に、「市民の暮らしをしっかりと支えるための土台づくり」や、「未来を担う子どもたちが元気に成長できるようにするための支援」などに力を入れていきます。

詳しい内容は、市ホームページでご覧になれます。

▶ 令和8年度当初予算書 ID 1046970
▶ 実施計画 ID 1007192

基本目標①

育み学び 誰もが成長する まちへ

0～2歳児保育料無償化

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、令和8年4月から0～2歳児の保育料を無償化します。



(仮称)美浜北こども発達ステーション 整備事業

3738万9000円

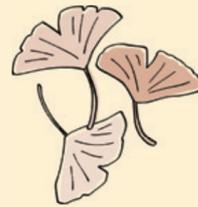
現在休園している美浜北認定こども園を転用し、就学に向けた発達支援の充実を特色とする施設として整備します。令和8年度は必要な改修の設計を進めます。



いちよう学級第3整備事業

2430万1000円

現在猫実・入船地区にある、不登校児童・生徒の支援を行ういちよう学級について、利用者が増えていることや、市内西側の学校区にないことから、3つ目のいちよう学級を東野地区に整備します。令和10年度の開室に向け、工事設計を進めていきます。



(仮称)子ども・子育て支援複合施設整備事業

2億2111万1000円

子どものための図書館を中心とし、子どもの自主的な読書活動や交流の促進に加え、親子の居場所としての役割や相談ができる子育て支援機能を備えた、複合的な施設を整備します。



子育て支援施設整備事業

1億3471万円

子どもの育ちと子育てを切れ目なくサポートするため、子どもの居場所と相談体制の機能を備えた「子ども・青少年プラザ」を整備します。令和8年4月から、北栄地域の「放課後児童交流センター」を、新たに「浦安駅前こども・青少年プラザ」として拡充します。また、令和9年度には、新浦安駅前のマーレ内に「新浦安こども・青少年プラザ」を整備します。



幼児教育センター整備事業

550万円

質の高い保育・教育が受けられるよう、保育・教育職の能力の向上を図るための施設として、(仮称)幼児教育センターの設置に向けた検討を行います。

特別支援学級の充実

248万6000円

令和7年度に全小・中学校への設置が完了した特別支援学級について、個に応じた指導を充実させるため、さらに、知的学級と自閉症・情緒学級を整備していきます。

未就学児保育・教育施設等の 適正化検討事業

1100万円

共働き世帯の増加などにより、市立幼稚園・認定こども園は園児が定員を下回る状況が続いています。社会環境の変化を見据え、ニーズに応じた施設などの適正化を図る実施方針や具体的な計画を策定します。



基本目標②

誰もが健やかに 自分らしく 生きられるまちへ

高齢者・障がい者外出支援の拡充

3310万4000円

高齢者や障がいのある方の社会参加を促進するため、外出支援助成金の金額の引き上げを行います。



敬老祝い写真撮影

5582万2000円

高齢者の方々への敬意と長寿を祝福するため、数え80歳以上の方が、写真店でご本人やご家族との写真を撮影する機会を提供します。



介護人材確保事業

6555万円

介護事業所に勤務している専門職の負担を軽減し、本来の業務に注力できる環境を整備するため、介護事業所に勤務する事務職員の人件費の補助制度を創設します。



自治会集会所・老人クラブ施設整備事業

3億1265万5000円

地域の活動拠点となる、自治会集会所、老人クラブ会館を整備します。



基本目標③

安全・安心で 快適なまちへ

(仮称)日の出地区防災スポーツ施設等整備事業

3006万3000円

大江戸温泉物語浦安万華郷の跡地に、防災力を強化するとともに、市民がスポーツを楽しむ機会の充実を図るため、防災スポーツ施設の整備などを行う事業者を選定します。



境川水辺空間整備事業

4615万8000円

地域のにぎわい創出や魅力向上のため、各種イベントの実施や水質改善に係る社会実験などの取り組みを行います。また、市役所前親水テラスの再整備に向け、住民ワークショップを行いながら設計を進めます。



路面下空洞調査対策事業

1億1218万9000円

他自治体における道路陥没事故を踏まえ、安全・安心で円滑な通行を確保するため、雨水マンホールの調査を実施します。同時に、より適正なライフラインの維持管理に向け、道路地下空洞調査計画を策定します。



境川河口部エリア整備事業

6672万6000円

高洲海浜公園と総合公園との間に位置する未利用地に、市民がみどりや水辺に親しめる空間を、官民連携により整備します。令和8年度は事業者の募集と選定を行います。



境川水門整備検討事業

1758万9000円

境川河口部への水門・排水機場の整備を促進するため、整備手法や推進方策の検討を進めます。



公道防犯カメラ整備事業

2303万7000円

現在運用している防犯カメラのうち、経年劣化した24台を更新します。また、新たに10台の防犯カメラを市内の公道に増設します。



北栄四丁目地区歩道整備事業

1650万円

大型車両の通行が見られる中、狭い歩道や歩道のない道路があることから、歩道環境の整備に向けて実施設計に取り組みます。



産業交流促進支援事業

300万円

中小企業者の産業交流を促進し、新たな販路拡大の機会を創出するため、産業展示会などへの出展に要する経費の一部を補助します。



基本目標④

多様な機能と 交流が生み出す 魅力あふれる まちへ